

住職の写真日記より【令和3年10月】

9月末で日本全国すべてで緊急事態宣言が解除になり、感染者数もずいぶん少なくなりました。ワクチン効果なのでしょう。でもマスク生活は継続中。逆にマスクをしてないと落ち着かない感じです。報恩講は、昨年同様、1日1法要。どうぞ、お参り下さいね。



2日 斉藤佑樹君引退

11年間、日ハムでプレー、後半はケガにも悩まされて、あまり活躍できなかったですね。とても残念です。



8日 絵本作ったお寺さん

8日の法話会に出講された朝山先生から絵本を頂きました。絵本を作ったお寺さんは、道内では初めてかも。



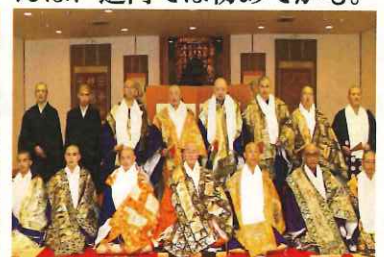
10日 こんなのあるんですね

火を使わないスプレー式で、線香の香りがするらしいです。どこかのお寺さんが開発したとか、試してみたい。



13日 黒枝豆のプレゼント

豆の産地の兵庫県のご住職から。私は枝豆が大好きなので、さっそくいただきました。とても美味でした。



15日 光明寺さん住職継職

高台の光明寺さん、前の住職は60歳、新住職は30歳、私も30歳の時でしたが、ずいぶん早いですね。



17日 境内の枝きりに

山田さん夫妻が、半日かけて境内の枝きり作業を寒中やって下さいました。おかげ様ですっきりしました。



20日 阿蘇山噴火

20年以上前に阿蘇山に行くと火口付近を見たことがあります。今考えると恐ろしいですね。



25日 明善寺さん報恩講

坊守の実家の報恩講へ。2年ぶりです。うちと同様1日1法要で2日間つとめました。皆さん、お元気そうでした。



28日 伊達へお悔やみに

同級生の住職さんが亡くなりました。2年間の闘病、親しくお付き合いしていました。とても寂しいです。

坊守の独り言

2年前より民生委員として地域に関わらせてもらい
その活動を通して今までとは違ったご縁に出会わせてもらっています。

今回、そのご縁の一環で「みんなの居場所・みなカフェ」の会場としてお寺を提供することになりました。

南区地域包括支援センター管轄のご門徒の皆さん、月に一度千正寺に遊びに来て下さい。

簡単な体操したり、小物を作ったり、生活の相談をしたり、あなたを独りにしない居場所として包括支援センターとコラボしました。

「あなたを独りにしない」阿弥陀様のお救いと同じ活動。

コロナ後のお寺として一步前進します。